

INS-0003-1811

高圧絶縁油 A

電気絶縁油

高圧絶縁油 Aは原料の水素化脱蠟・水素化精製により、電気特性を向上させ、かつ優れた酸化防止性能を備えたパラフィン系電気絶縁油です。国内の多数の電気機器メーカーや、電力会社に大量に納入されているだけでなく、輸出用の変圧器類とともに、海外においても広く使用されています。

●特長

1. 絶縁破壊電圧(絶縁耐力)が高い

絶縁破壊電圧の高いことは、絶縁油の最も大切な特性の一つです。高圧絶縁油 Aは、厳重な品質管理によって、40kV以上の十分に高い値のものが出荷されています。

絶縁破壊電圧は、測定器、測定の際の操作、環境などによって大きく影響を受け、低い値を示すことがあります。JISで定められた方法に従い正しい試験を行うとともに、ごみ、水分、その他の不純物が混入しないよう取扱いには十分注意しなければなりません。

2. 酸化安定性が優れている

変圧器に封入した絶縁油は、長い間に少しずつ酸化し、酸、スラッジや水分を発生して、変圧器の機能を低下させます。このため劣化しにくい安定性の良い絶縁油を選ぶことが重要です。

高圧絶縁油 Aは、当社の長年のパラフィン系絶縁油の製造ノウハウを使って製造した長期安定性のある絶縁油です。

3. 冷却作用が優れている

油の比熱、熱伝導率がそれぞれ大きいほど、絶縁油の冷却作用は大きくなります。しかし、これらの性質は、油の種類による差が小さく、油の対流による効果が主体となるので、粘度が低いほど、冷却作用が大きくなります。

高圧絶縁油 Aは、引火点を考慮した上で、粘度を低く設定しています。

●用途

超高電圧大容量変圧器、一般用変圧器および油入遮断器等の油入電気機器

●荷姿

タンクローリー、200lドラム、18l缶

●高圧絶縁油 Aの代表性状


| | | |
|------------------|--------------------|--------|
| JIS C 2320分類 | | 1種4号 |
| 密度(15℃) | kg/l | 0.870 |
| 動粘度(40℃) | mm ² /s | 8.09 |
| 動粘度(100℃) | mm ² /s | 2.21 |
| 引火点(PM) | ℃ | 150 |
| 流動点 | ℃ | -32.5 |
| 酸価 | mgKOH/g | 0.00 |
| 腐食性硫黄(140℃, 19h) | | 非腐食性 |
| 酸化安定性(120℃, 75h) | | |
| スラッジ | mass% | 0.05 |
| 酸価 | mgKOH/g | 0.17 |
| 絶縁破壊電圧 | kV | 70 |
| 誘電正接(80℃) | % | 0.01以下 |
| 体積抵抗率(80℃) | TΩ·m | 45 |
| ベンゾトリアゾール | mg/kg | 10 |
| 消防法危険物分類 | | 第3石油類 |

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。
(2018年11月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

| | |
|------------|--|
| 成分： | 潤滑油基油、潤滑油添加剤 |
| 絵表示： |  |
| 注意喚起語： | 危険 |
| 危険有害性情報： | 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ |
| 注意書き： 安全対策 | <ul style="list-style-type: none">・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。・眼に入れないこと。飲み込まないこと。・取り扱い後はよく手を洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 |
| 応急措置 | <ul style="list-style-type: none">・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。 |
| 保管 | <ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。・施錠して保管すること。 |
| 廃棄 | <ul style="list-style-type: none">・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。 |